

# 自転車や遊具人気

高さ118階のタワーをシンボルに、遊んで見て楽しめる施設がそろそろ。北陸新幹線や三井アウトレットパーク北陸小矢部の開業で、利用者が約15%増えた。

地上100階のタワー展望室からは雄大な景色が望め、夏と秋にはスイーツを味わう「空中カフェ」が開かれる。「おもしる自転車」の貸し出しは人気があり、休日は大勢の家族が満喫。円形の芝生広場「交流ひろば」ではレジャーシートを広げ、くつろぐ姿がみられる。ひろば横にはバッタ形遊具があり、子どもたちが元気な声を響かせる。日曜、祝日はミニ鉄道を運行し、日曜には展示している陸上自衛隊大型ヘリの機内を公開し

ている。27ホールを備えたパターゴルフ場、レオナルド・ダ・ビンチをテーマにしたダ・ビンチテクノミュージアム、アートハウスおやべもあり、幅広い世代が訪れる空間となっている。

2015年度からはイルミネーションイベント「おやべイルミ」が開かれ、新たな魅力を加えた。

♡ お気に入り

芝生でのんびり

小矢部市平田の高畑裕子さん(43) 自宅から近く、気軽に訪れている。子どもはバッタの形をした遊具とおもしろ自転車がお気に入り楽しんでる。芝生広場で弁当を食べてのんびり過ごせるのも良い。

## ① トピックス

### 「恋人の聖地」で人気

ハート形の島「ハートアイランド」とタワー展望フロアは2007年、NPO法人地域活性化支援センター(静岡)から「恋人の聖地」に認定された。島にはハート形モニュメントがあり、恋人が思いを確かめ合うようにスイッチを押すと点灯する仕掛けや、鐘「恋かね」が人気を集める。2月にはモニュメントの愛称「恋ルミ」が発表された。展望フロアには、南京錠に恋人が幸せの願いを込める「恋かぎ」を掛ける場所もある。



幸せを願って「恋かね」を鳴らす親子